

ELECOM 防水ケース 取扱説明書

この度は「ELECOM防水ケース」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

！ ご使用前に必ずお読みください。

毎のご使用前に必ず防水テストを行い、本製品に異常がないことを確認してください。

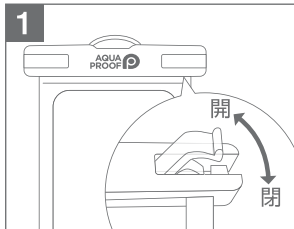
防水テストの方法

- ①本製品にティッシュを入れて、少し空気が入った状態で開閉ロック部をしっかりと閉めてください。(使用方法1～3参照)
- ②水中に沈めて、本製品に両手で軽く圧力をかけてください(軽く押してください)。
- ③本製品の表面から水泡が出ないことを確認してください。

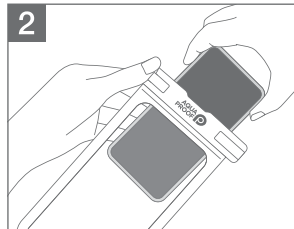
※テスト後は、本製品の水気を拭き取り、本製品の開閉ロック部を下に向けてティッシュを取り出してください。

ご使用方法

本製品は、水から機器本体を保護する、生活防水を目的とした商品です。

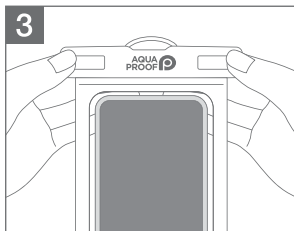


左右の開閉ロック部のレバーをはずして、フタを開けてください。



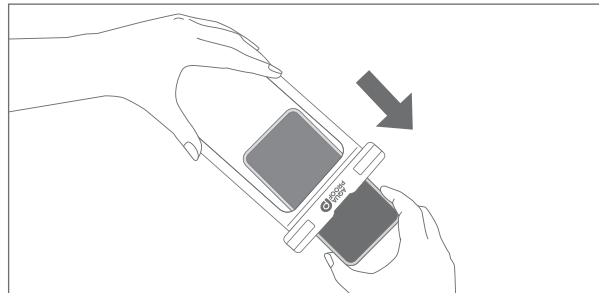
上部のフタを開けて機器本体を入れてください。

※本製品内部に水が入らないようにご注意ください。



レバーを元の位置に押し込み、フタをしっかりとおさえた状態で、開閉ロック部をしっかりと閉めてください。

ご使用後は…



※ご使用後は本製品の水気を拭き取り、本製品の開閉ロック部を下に向けて取り出してください。(水滴や塩分などが機器本体に付着すると故障の原因になります。)

！ ご注意

絶対に機器本体を入れたまま放置・保管しないでください。ご使用後は必ず水洗いし、乾いた清潔な布で水分を拭き取り、陰干しにして乾燥させてください。

保管・お手入れについて

- 化学ぞうきんをご使用の場合は長時間接触させたままにすると、変色、変質する恐れがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどで拭かないでください。変色、変質する恐れがあります。

！ ご使用上の注意

- 本製品は、水から機器本体を保護する、生活防水を目的とした商品です。
- ご使用になる前に、ケースの閉め忘れや本製品に傷や破損がないかご確認ください。
- 通話時はセンサーが反応して一部操作ができなくなる恐れがあります。
- 万一の浸水に備えて、ご使用前にデータのバックアップをしてください。
- ご使用前に開閉ロック部がしっかりと閉まっていることを確認してください。
- 装着・取り出しは、水際や雨中などを避けた安全かつ常温の場所で行ってください。
- 対応サイズ以外の機器には使用しないでください。
- 機器本体の形状や大きさによっては出し入れしづらいものがあります。
- 水から機器本体を保護する以外の目的で使用しないでください。
- LEDフラッシュを使用した撮影は乱反射した光が映り込む場合があります。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーの中などの高い水圧をかけないでください。
- 本製品は防塵仕様ではありません。埃や砂などが付着しないようご注意ください。
- 本製品は耐熱設計ではありません。お湯がかからないようご注意ください。
- 使用中の急な温度変化は結露を発生させる原因になります。
- 本製品が先の尖った鋭い物などに引っ掛からないように十分ご注意ください。破損・浸水の恐れがあります。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。破損・浸水の恐れがあります。
- 本製品内部に尖った鋭い物などは入れないでください。破損・浸水の恐れがあります。
- 周囲の人がケガをしたり、機器本体が破損する恐れがありますので、本製品を振り回したり放り投げたりしないでください。
- 本製品内部に湿気が生じた場合は、開閉ロック部を開けて湿気を取り除いてください。
- 本製品および機器本体の変形や劣化の原因になりますので、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。
- ご使用後は本製品の水滴を、乾いた清潔な布などでふき取り、本製品の入り口を下に向けて機器本体を取り出してください。(水滴や塩分などが機器本体に付着すると故障の原因になります。)
- 乳幼児の手が届かないところに保管してください。
- 廃棄処分される場合はお住まいの自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。
- 火気の近くでの保管はお控えください。
- 機器本体と本製品との間にホコリなどのゴミが入ると機器本体に傷が付く恐れがあります。
- 天災などの不可抗力や、お客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障・破損などは保証いたしかねます。
- 本製品は素材の特性上、時間と共に変色する可能性があります。
- 使用環境や経年劣化による摩耗により防水性に支障をきたす可能性があります。本製品はあらゆる環境下での防水性を保証するものではありません。
- 亀裂などの破損、変形、劣化を発見した場合はただちに使用を中止してください。

<吸盤について>

- 吸盤に傷が付いた場合は、使用を中止してください。
- 吸盤を取り外す際には、吸盤の端からめくるようにしてください。
- 取り付けた状態で、浴室乾燥機などを使用しないでください。
- 長時間、一つの部分に負荷を与え続けないようにしてください。
- 直射日光の当たる窓ガラスでのご使用はお避けください。透明吸盤がレンズと同じ働きをし、直射日光が集まった点から発火する恐れがあります。



※イラストはイメージです。

P-WPSB04_D1-00